



川西市議会議員

ふくにし 勝

活動報告 第 59 号

2025 年 夏号 発行責任者：ふくにし勝後援会 会長 原 龍生

令和 7 年第 2 回川西市議会(6 月定例会)が 6 月 2 日(月)～6 月 25 日(火)まで開催されました。

今回は川西市の税収入の根幹である個人市民税における更なる詳細の公表についてと、老朽化が進んでいる川西市立中央図書館の今後についてのさせていただきます。

個人市民税は財政経営の根幹！

令和 5 年度決算で歳入の市税における個人市民税は 45.5% (約 200 億円の内、約 91 億円) と、とても大きな割合であり、近年の納税義務者数約 74,000 人は毎年微増であるとは言え、今後は人口減少・少子高齢化によって、生産年齢人口が減少する中で、個人市民税は市民サービスを提供するためにとても重要な税収であります。



財政分析

川西生まれ!川西育ち!!

川西市ホームページの税務概要で、市税収入の詳細について公表されています。

固定資産税や都市計画税など、納税義務者数と納税額の内訳や様々な情報が見られます。しかし年齢別(世代別)の個人市民税額と世代別の一人あたり平均個人市民税額は公表されていません。



税務概要

議員活動として現状把握をすることが最重要業務の観点から、20 歳代から 10 歳刻みで各世代の納税義務者数が何人で、各世代の納税額がいくらで、各世代の一人あたり平均納税額はいくらなのか?を確認する必要があると考えます。

なぜなら、持続可能な行財政経営の観点から、現状把握をすることで今後の個人市民税の推移が明確になり、人口減少という国難に立ち向かう準備が必要と考えます。

近年は景気回復によって勤労者の所得は増加傾向と報道でもありますが、それ以上に物価上昇や社会保険料の負担が増加していることから手取りが増えていない状況と認識しています。

生産年齢人口の減少が進み、納税義務者一人あたりの納税額が増えなければ税収は減少します。

また歳出は社会保障費や人件費は確実に増大していきます。

令和 8 年度には自治体情報システムの標準化が進み、そのタイミングで整備されると願います。

市立中央図書館のリニューアルに向けて！

川西市立中央図書館の開館は平成3年4月12日にアステ川西内に整備されました。

開館後34年以上が経過し老朽化が進んでいます。

同施設内のアステ川西や川西阪急は大規模改修が行われリニューアルされました。

これらは今後20年・30年後を見据えた今のタイミングであったと推察いたします。

しかし川西市立中央図書館は開館以来、災害時に復旧工事は行われましたが、大規模な維持管理はエレベーター改修と認識しています。

本年1月16日には5階調査相談室の天井から水漏れがありました。

大きなトラブルもなく1月24日から再開され、休館中も2,000人弱の来館者があったと報告を受けました。また再開以降は様々な設備を修繕されたことも聞いています。

そのような現状を踏まえて川西市立中央図書館の大規模改修に向けて一般質問しました。

子どもの笑顔があふれる街、川西！

令和5年度は川西市立中央図書館に授乳室が整備されました。

また全9公民館の図書室の蔵書を含む全ての本にICタグを設置し、全9公民館とオンラインで繋ぐことで、どこの公民館でも貸し借りができるようになりました。

時代の変化に合わせて利用しやすくなったように受け止めます。

しかし30年前の阪神淡路大震災の影響で、壁には亀裂が残ったままになっています。

早急に大規模改修と言いたいですが、令和7年度は総合体育館と市民温水プール、みつなかホールの改修に向けて取り組んでいることを踏まえて「今年度中に課題を洗い出し、緊急度の高いものを予算要望する。」と、答弁がありました。

大規模改修を含めていくつかの提案をしました。

- ・本棚のレイアウトの変更。（開館時から同じ）
- ・事務室と受付を含む内壁クロスの改修。（床も含む）
- ・バルコニーの有効活用。（何も活用されていない）
- ・開館時にあった出入口の再稼働の検討。（シャッターが閉まったまま）
- ・図書館横のアステ川西の施設となる「わんぱくらんど」の活用。



川西市立中央図書館

地方自治法にも書かれているように、住民福祉の増進に向けて引き続き取り組んでいきます。

ご意見・ご感想等ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】 ふくにし勝後援会 〒666-0014 川西市小戸 1-6-12-303



072-744-2803



090-4766-2203

プロフィール

昭和54(1979)年7月20生まれ(46歳)

鶴之荘幼稚園卒園、川西小学校、緑台中学校、大商学園高等学校卒業。高校卒業後はスノーボードインストラクター、清和台中学校陸上競技部の外部コーチ等、市村浩一郎衆議院議員公設秘書を経て、平成22年川西市議会議員選挙初当選。 現在4期目

所属委員会 総務生活常任委員会、飛行場対策周辺整備調査特別委員会委員長、猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会に所属。